

社会で活躍する人財を育成する



阪神まち大学

HANSHIN MACHI COLLEGE

2018-19

«REPORT»

基礎講座

専門家や現場従事者から、社会や実践で必要な知識やスキルを社会人と共に学ぶ！

専門家や現場従事者と会場を交えたトークセッションやワーク / 全5回

●対象・受講料

一般申込者（社会人・大学生）

スキル編&知識編 … 3,000 円/科目

実践講座の受講生（阪神地域の大学・短期大学の大学生）

スキル編&知識編 … 0 円（別途実践料として 5,500 円/年）

●学ぶこと

社会人として必要なスキルや知識、または実践講座の活動に活動に必要なスキルや知識を各分野のプロフェッショナルから学ぶ。

●概要

「実践講座」の活動に必要なスキルを習得する「スキル編」と、活動する上で知っておくべき知識を学ぶ「知識編」で構成する。「基礎講座」は社会人も受講者として参加するため、大学コミュニティとは異なる世代の社会人から刺激を受ける機会となる。

スキル編

第1回 7/28（土）15:00-17:00 場所：西宮市市民交流センター

記者からみた『伝わる文章』とは
～文章の書き方・まとめ方のコツ～

文章で人に伝えるコミュニケーションは社会人として必要最低限のスキルである。言葉や文字は学ぶが文章の書き方・まとめ方を学ぶ機会は少なく、社会人になり自分の文章のスタイルが伝わりづらいことを実感するケースが多くある。どんなに素晴らしいアイデアも、相手に正確に伝えることができればその価値は大きく損なわれる。どのようにすれば自分のアイデアや想いを正確に伝えることができるのか？その方法を現役のジャーナリストから実践的に学ぶ。



武田 敏英 氏

株式会社日本経済新聞社 編集局
企業報道部 記者

製造業や流通業、地域金融機関など企業の取材に長く携わり、中央官庁や地方自治体の政策報道も含めこれまでに数千本の記事を執筆。その経験から、読み手に対し要点をわかりやすく伝えるための文章の構成や表現などの手法を磨き、実社会の様々な場面で意思疎通やコミュニケーションを円滑にするのに役立つ基本的なスキルを伝える。



第2回 9/8（土）13:30-17:30 場所：西宮市市民交流センター

ファシリテーショングラフィック

～実りある会議にするための「見える化」する技術を学ぶ～

社会人には会議や打ち合わせがつきもの。各自がメモをして話し合われた内容を記録するが、意見が漏れ落ちてしまう、各自の理解に相違がある、話し合いの内容が堂々巡りなんてことも多くある。どんなに会議を重ねても、一人ひとりの満足感や理解度が違えば何度繰り返してもその効果は低くなる。そのために必要なスキルが話し合いを「見える化」するファシリテーショングラフィック。実りある会議にするためのポイントと技術を実践的に学ぶ。



西 修 氏

神戸市住宅都市局 景観政策担当部長
神戸まちづくりワークショップ研究会 代表世話人
神戸クロスロード研究会 理事

「満足度の高い合意形成のワークショップ」を追求し、ファシリテーションの重要性を広めるため、事例研究やプログラム開発、運営支援に取り組んでいる。阪神・淡路大震災をきっかけに作られた防災ゲーム「クロスロード」の普及、活用にも取り組んでいる。著書に『WSの本』（神戸まちづくりワークショップ研究会編）がある。



知識編

第3回 9/21（金）19:00-21:00 場所：西宮市市民交流センター

まちづくりと地域自治

～地域の中の自分の立ち位置、一緒に考えましょう～

都市部を中心に住民の自治会加入率が低下し、自治会未加入者が多数派になっている地域も多い。今後人口減少が進む中、住みたいまち、住みよい環境を維持していくために、地域に目を向け、地域のことに力を注ぐ役割は誰が担うのか？これからの地域自治と自治会の役割を模索し、私たち一人一人の立ち位置について考える。



高橋 博樹 氏

NPO 法人テダス 理事長
NPO 法人京都匠塾 理事長
南丹市まちづくりデザインセンターセンター長

中間支援団体「テダス」の代表として活動。「南丹市まちづくりデザインセンター」を拠点に、区（自治会）やNPO、ボランティア団体などに対して、相談業務や情報提供、連携・協働の促進など総合的な支援を行い、地域課題の解決や地域活性化に力を尽くす。一方で、体験教室などを開いて多くの人にものづくりを教え、伝統工芸に対する理解を深める活動も行っている。



第4回 10/17（水）19:00-21:00 場所：西宮市市民交流センター

商店街の変遷とこれから

～商店街に求められる機能と元気な商店街って？～

時代の変化と共に地域の商業拠点であった商店街の機能は、地域ごとに多様化している。そうした中、各地で商店街活性化の取り組みが進められているが、未だその答えが見えていない。商店街にはどのような機能が求められるのか？元気な商店街は何が違うのか？日本一早い阪神タイガースの優勝マジックが点灯する商店街の方と、行政の立場で産業振興に携わる方のお二人を交えて考える。



寺井 利一 氏

尼崎中央三丁目商店街振興組合 理事長
中央・三和・出屋敷商業地区まちづくり協議会
会長／尼崎商店連盟 理事

日本一早い阪神タイガースの優勝マジックの点灯や商店街プロレス、アイドルコレクションなどを手掛ける尼崎中央三丁目商店街の理事長を務める。自身は、食料品とタイガースグッズと日用雑貨のお店と、日々新しい情報と人が集まってくる「バー隠れ家」、そしてカラオケもできるイベントスペース「ノーベル劇場」を営む。



竹村 英樹 氏

兵庫県産業労働部産業振興局長

地域の歴史や伝統文化を政策に生かすことがライフワーク。入庁以来、職員有志で政策研究グループをつくり活動中。これまで「地域通貨」「健康寿命とコミュニティ」「人口減少時代の自治」などを調査研究。毎年、大学生やまちづくり団体への講演も行っている。「地域をはぐくむネットワーク」（昭和堂・共著）など。



第5回 10/30（火）19:00-21:00 場所：西宮市市民交流センター

地場産業・地域産業と流通

～流通から見た新たな市場創造のポイント～

近年、産官・産学連携事業としての新たな挑戦（プロジェクト）が進められているが、新たな市場を創造するような、その後も根付く企画は少ない。どれだけ魅力的な企画でも、流通などの産業構造を踏まえて商取引の俎上に載せなければその効果は表れにくくなる。どのようにすれば市場創造に寄与する新たな取り組みを展開することができるのか？産業構造の基本である“流通”の視点から考える。



石原 武政 氏

大阪市立大学 名誉教授

特定非営利活動法人コミュニティ事業支援ネット
理事

「地域小売業」「流通政策」「マーケティング」をキーワードとし、地域経済の活性化やまちづくりの分野で活躍。長年、商業論を現場の問題に引き合えるように拡張するべく研究を進めており、「まちづくり」との接点を探っている。大学での教鞭をとる第一線から退いた今でも、経済産業省等の国の機関からアドバイスを求められる商業まちづくりの第一人者であり、日本経済の潮流に即して流通の変化を経年で知る数少ない人物である。



企業や行政、団体との協働プロジェクトを通じて、社会で活躍するために必要な知識やスキル・仕事のノウハウを学ぶ！

起業、行政、団体等と協働した実践型プロジェクト活動 / 月2回+α

●対象・受講料

阪神地域の大学・短期大学の学生

基礎講座 + 実践講座 … 5,500 円

●実施期間

平成 30 年 8 月～平成 31 年 3 月

●学ぶこと

・企業や行政、地域、商店街との協働プロジェクトを行う中で、社会人から仕事のノウハウや知識、スキルを身につける。

・異なる大学・専攻の学生と企画から実施までをチームとして活動する中で、社会人として必要なチカラを身につける。

●概要

受講生は 4 つのいずれかのコースに所属し、各プロジェクトの協働先から出される課題について、その都度必要なアドバイスを受けながら、異なる大学・専攻の学生と一緒に企画から実施まで行う。ミーティングやチーム活動等のプロジェクト全体の進め方は、コーディネーターがフォローアップする。

●講座

- | | |
|-----------------|-----------------------|
| ①商店街プロジェクトコース | (連携団体：尼崎中央三丁目商店街振興組合) |
| ②日本酒プロモーションコース | (連携団体：辰馬本家酒造株式会社「白鹿」) |
| ③まちづくりプロジェクトコース | (連携団体：津門川町福祉会) |
| ④イベントプロデュースコース | (兵庫県阪神南県民センター) |

①商店街プロジェクトコース 阪神まち大学 × 尼崎中央三丁目商店街振興組合

●ミッション

新たなサポーターをつくる商店街プロジェクト

～尼崎城落成にあわせて商店街への来場者を誘導する企画の開催～

●活動概要

尼崎中央三丁目商店街との協働プロジェクト

■提供されたテーマ・課題

・2019年3月29日（金）の尼崎城落成にあわせて、尼崎城に来場される方に商店街に足を運んでもらい、商店街、さらにはまちのにぎわいをつくる企画を考える。

■活動内容（学生が担った部分）

尼崎城に来場される方に商店街に足を運んでもらうために、尼崎城の入場チケットの半券で抽選会に参加でき、また既存の商店街利用者が普段行かないお店に行く機会をつくるために、商店街のお店のレシートで参加できる「尼崎城オープン記念 ひも引き抽選会『あまひき』」を企画した。

『あまひき』で当たる景品は、商店街のお店に協力を依頼して提供してもらい、抽選に参加した方がお店に足を運び、お買い物や食事をしていただけるように、景品をそのお店に行って引き換えてもらう仕組みとした。

現在、商店街の役員の方々と打ち合わせを重ね、3月31日（日）に『あまひき』を開催するべく、準備を進めているところである。

10月	尼崎中央三丁目商店街を知る
10-11月	企画内容、コンセプトづくり
11-12月	「あまひき」のコンセプトづくり、概要、全体スケジュールの作成
1-2月	広報計画、チラシ・ポスターのデザイン・制作、「あまひき」準備
3月	広報開始（チラシ・ポスターの配布、SNSでの広報）、当日の企画・準備
3月	3/31（日）「あまひき」開催

●活動結果

3月31日（日）11時～16時

尼崎中央三丁目商店街 ダイソー横特設会場

尼崎城オープン記念 ひも引き抽選会『あまひき』

抽選会数：800回転以上

※開始1時間半程度ですべての景品がなくなった

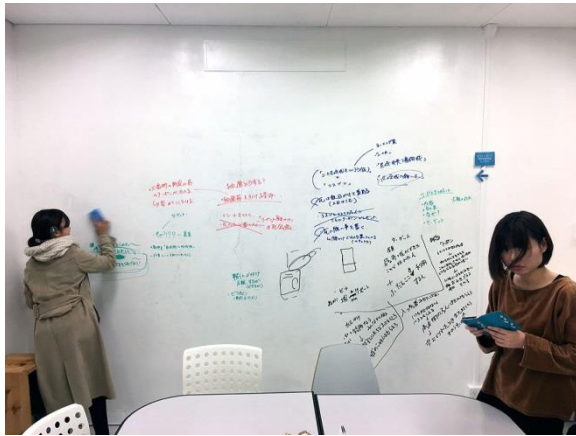
●ミーティング

日にち	時間	内容	場所
10月9日(火)	17:00-19:00		こみサポ
10月16日(火)	17:30-19:00		こみサポ
10月25日(木)	19:30-21:30		中央三丁目商店街
10月28日(日)	9:00-11:00		西宮市市民交流センター
11月6日(火)	19:30-21:30		中央三丁目商店街
11月22日(木)	19:00-21:00		こみサポ
11月27日(火)	19:30-21:30		中央三丁目商店街
12月2日(日)	10:00-12:00		西宮市市民交流センター
12月4日(月)	13:00-15:00	尼崎市との打ち合わせ	尼崎市中央支所
12月11日(火)	13:30-15:30		こみサポ
12月16日(日)	8:30-18:00	阪神つながり交流祭	甲南大学
12月17日(月)	16:00-18:00	アンケート配布	中央三丁目商店街
1月21日(月)	15:00-17:00		西宮市市民交流センター
1月25日(金)	19:00-21:00		中央三丁目商店街
2月5日(火)	17:00-19:00		中央三丁目商店街
2月7日(木)	18:00-20:00		こみサポ
2月16日(土)	13:30-00:00	店を回る	中央三丁目商店街
2月18日(月)	19:00-21:00		中央三丁目商店街
3月4日(月)	10:00-12:00		中央三丁目商店街
3月7日(木)	17:30-19:00	連絡会議	西宮市大学交流センター
3月11日(月)	15:00-19:00		中央三丁目商店街
3月26日(火)	15:00-17:00		尼崎市中央支所
3月29日(金)	20:00-22:00	準備	こみサポ
3月30日(土)		「あまひき」前日準備	中央三丁目商店街
3月31日(日)		「あまひき」開催	中央三丁目商店街

●活動の様子（写真）

»ミーティング





※チラシ



尼崎城オープン記念
ひも引き抽選会

学生企画
尼崎を盛り上げよう

あまひき

3月31日(日)開催
11:00~16:00
尼崎中央三丁目商店街
ダイソー横特設会場

参加方法

尼崎中央三丁目商店街の
500円(税込)以上のレシート
(合計500円でも可 / 対象期間: 3月20日(水)~3月31日(日))

ニ崎城 入場チケットの半券

あまひきの豪華景品

ニ崎城グッズ からあげ無料券 アルコール無料券 ヘッドスパケア おにぎり無料券

毛布 花 ピアス スマホ手帳ケース 目覚まし時計 ボディエステケア 雑貨おもちゃお菓子 and more.

問合せ先 NPO法人コミュニティ事業支援ネット「あまひき」係まで
西宮市緑町2-20西宮商工会館本館3階 TEL: 0798-23-3738 E-MAIL: info@comisapo.com

主催: 尼崎中央三丁目商店街振興組合 / 阪神まち大学 (商店街プロジェクトコース)
後援: 兵庫県阪神南部長センター / 尼崎市 運営協力: NPO法人コミュニティ事業支援ネット

イベント趣旨

「あまひき」とは、尼崎城オープンをきっかけに、尼崎市に訪れる方々に尼崎中央三丁目商店街にも足を運んでもらうことで、尼崎城の魅力に加え商店街の魅力を少しでも多く方に伝えることをめざして、阪神まち大学の商店街プロジェクトコースの学生と尼崎中央三丁目商店街が協働で取り組むイベントです。

あまひき参加の流れ

1 STEP 尼崎中央三丁目商店街の500円(税込)以上のレシートを入手!
ニ崎中央三丁目商店街で買い物をして、抽選に参加する!
★500円ごとに1回抽選! ※合計で500円でも可
★レシートの対象期間: 3月20日(水)~3月31日(日)

2 STEP 尼崎中央三丁目商店街に行き、「あまひき」に参加!
抽選会場に行き、あまひき(ひも引き抽選会)に参加して、「景品」or「あまひき引換券」をもらう!
★一人最大5回!!
★抽選会場 (尼崎中央三丁目商店街 ダイソー横特設会場)

3 STEP 抽選会場で景品をもらおう!
抽選で当たった「景品」をもらおう!
※サービス利用期間: 「あまひき景品券」に記載

『あまひき引換券』を持ってお店に行き、景品をもらおう!
抽選で当たった「あまひき引換券」を持ってお店に行き、景品をもらおう! / サービスを受けよう!
※サービス利用期間: 「あまひき景品券」に記載

景品: 商店街のお店の商品・サービス、尼崎城グッズ

景品の提供店舗

ISLAND (喫茶アイランド) / 機可くるくる寿司 / 磯永水産尼崎中央商店街店 / 今井ふとん店 / as/1K アカデミー / 近江藤原飯店 / 大島時計 / お菓子のデパートよしや神田 / 家族亭 / 坂本にちりん / キングダム尼崎店 / 小酒蔵店 / 3丁目カーニバル / SUZUTAN / ダイソー-尼崎中央店 / 立ち飲みまるみえ / 11AMM / ディスカウント サザン / THE 5 COVER / ドラッグミッド / 中村園 / ニンジャや中央店 / ノーベル映画劇場 / ビスロイジャパン / ファッションショップはなえい / 文具雑貨 ヨシヤ / ベットスタイル 阪神尼崎店 / 丸藤炭次郎 / 都そば / メガネのアマゴン / ヨシオカカメラ店 / ワンワン屋 (50店舗)



●ミッション

新たなユーザーをつくる日本酒プロモーション

～地域に開かれた施設を活用して新たなユーザーをつくる日本酒プロモーションの企画～

●活動概要

辰馬本家酒造株式会社との協働プロジェクト。

■提供されたテーマ・課題

・博物館、ショップ、レストランの回遊性を高め、日本酒や白鹿の新たなユーザーをつくる日本酒プロモーション企画を考える。

・手造りによる酒造りを体験し、日本酒の魅力を知る。

■活動内容（学生が担った部分）

白鹿記念酒造博物館（記念館・博物館）、白鹿クラシックス（ショップ・レストラン）を舞台として、アルコールユーザーを日本酒ユーザーに、日本酒ユーザーを白鹿ユーザーにするために、これまでと異なる対象をターゲットにした「大学生が企画した、リアル謎解きゲーム『伝説の蔵人が隠した謎～黄金色の日本酒を再現せよ～』」を企画した。

博物館やショップ、レストランをめぐり、日本酒の造り方や辰馬本家酒造株式会社「白鹿」の歴史・伝統、博物館の展示などを知りながら謎を解き、最終的には辰馬本家酒造株式会社の看板商品である「黒松白鹿 もち米四段仕込」の魅力に触れる仕組みを考えた。また、広報や当日運営、事前申込者の問い合わせ対応まで、全て学生が行った。

酒造り体験（現在実施中）では、六光蔵（酒蔵）で蔵人から日本酒が出来るまでの工程を学び、実際に酒造りを体験している。洗米の作業（1秒単位で時間を計り、洗米後の吸水した水の重さを含めた米の重さまで見られる作業）や、床もみという社員の方もなかなか入れない麹室という部屋で、蒸したお米を台の上に広げて、麴菌をふりかけ全体に馴染ませる作業を行い、他にも蒸米、仕込み、上槽、漉引き、濾過等、ありとあらゆる作業の見学や体験をさせてもらっている。

9-10月	白鹿、酒造りに関する基礎知識の勉強
11-12月	学生ならではの企画を提案
12-1月	全体スケジュールの作成、広報計画の企画
1-2月	実施に向けての準備
2/21（木）から	酒造り体験（3日間）
3/2（土）、3（日）	イベント開催
	大学生が企画した、リアル謎解きゲーム 「伝説の蔵人が隠した謎～黄金色の日本酒を再現せよ～」

●活動結果

3月2日(土)・3日(日) 10時14時30分

白鹿記念酒造博物館(記念館・博物館)、白鹿クラシックス(ショップ・レストラン)

大学生が企画した、リアル謎解きゲーム『伝説の蔵人が隠した謎～黄金色の日本酒を再現せよ～』 開催

参加者: 3月2日(土) 52人 / 3月3日(日) 92人

●ミーティング

日にち	時間	内容	場所
9月28日(金)	19:00-21:00		こみサポ
10月15日(月)	9:30-11:30		辰馬本家酒造(株)
10月18日(木)	19:10-21:00		西宮市市民交流センター
10月22日(月)	19:00-21:00		こみサポ
10月29日(月)	9:00-12:00		西宮市市民交流センター
11月5日(月)	9:30-11:30		辰馬本家酒造(株)
11月5日(月)	19:00-21:00		こみサポ
11月15日(木)	19:00-21:00		こみサポ
11月26日(月)	9:30-11:30		辰馬本家酒造(株)
11月26日(月)	12:00-14:00		こみサポ
12月3日(月)	19:00-21:00		こみサポ
12月13日(木)	19:00-21:00		辰馬本家酒造(株)
12月16日(日)	8:30-18:00	阪神つながり交流祭	甲南大学
1月9日(水)	19:00-21:00		こみサポ
1月22日(火)	19:00-21:00		こみサポ
2月5日(火)	14:00-16:00		辰馬本家酒造(株)
2月7日(木)	17:00-19:00		こみサポ
2月15日(金)	9:00-11:00		辰馬本家酒造(株)
2月20日(水)	11:00-13:00		辰馬本家酒造(株)
2月20日(水)	13:00-15:00		こみサポ
3月1日(金)	10:00-21:00	イベント準備	こみサポ
3月2日(土)	9:00-16:00	イベント開催	辰馬本家酒造(株)
3月3日(土)	9:00-16:00	イベント開催	辰馬本家酒造(株)
3月7日(木)	17:30-19:00	連絡会議	大学交流センター

酒造り体験	9:00-15:30	@辰馬本家酒造(株)
2月	21日(木)	28日(木)
3月	5日(火)	8日(金) 13日(水)

●活動の様子（写真）

»ミーティング



»リアル謎解きゲーム「伝説の蔵人が隠した謎」



HAKUSHIKA
JAPAN 1662

社会で活躍する若手若衆につける名刺の大学
阪神まち大学
HAKUSHI MACHI COLLEGE

大学生が企画した、リアル謎解きゲーム

伝説の蔵人が隠した謎

「黄金色の日本酒を再現せよ」

開催情報

2019. **3/2 SAT 3/3 SUN**

受付時間 **10:00 - 14:30**

参加費 **700 円 (税込)**

※リアル謎解きゲーム参加費 500 円
白鹿記念酒造博物館 (伝説の蔵人・酒蔵館) の入館料 400 円
参加費は当日受付で振込いたします。

主催：辰馬本家酒造株式会社 / 阪神まち大学 (日本酒プロモーションコース)
後 援：兵庫県神戸南民センター / 西宮市 運営協力：370 法人コミュニティ事業ネット

参加方法

事前申込み
※当日参加は受付場所にお越しください。

当日参加
当日、受付場所にお越しください。

謎解きキットの数に限りがあります。各日先着 **100 名** まで！
予定数に達し次第終了します。なるべく事前にお申し込みください。

参加特典 **日本酒の試飲・限定グッズ有**

辰馬本家酒造へようこそ。

あなたは「黄金色の日本酒」をご存知でしょうか。

350 余年の歴史を持つ蔵で、
かつて伝説の蔵人が作り出したと言われる日本酒である。
伝説の蔵人は、黄金色の日本酒を蔵のどこかに隠したそう。

近年、その謎を解き明かす手掛りとなる書物が見つかった。
書物にある数々のヒントを手掛かりに、
あなたは「黄金色の日本酒」の謎を解けるだろうか。

◆楽しみ方◆

1 事前申込 or 当日参加
各日、定員 (100 名) がありますので、なるべく事前にお申し込みください。

2 謎解きキットを入手
酒蔵館にて謎解きキットを入手する。
白鹿記念酒造博物館の入館料が別途必要です。

3 謎を解く
伝説の蔵人が隠したヒントを手掛かりに、
黄金色の日本酒の謎を解き明かしてください。

**4 景品を受け取り、
白鹿の日本酒を堪能しよう**
謎を解き終えた明には、
白鹿限定の景品と日本酒の試飲が待っています。

～特記事項～

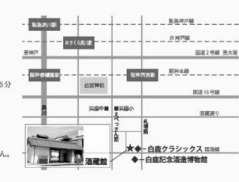
- ・当日、屋外での謎解きもご用意。雨か/曇りであれば室内へ移動してください。
- ・必要な物は特設ありません。初級に合わせた謎解きをご用意いたします。
- ・小学生以下のお子様については、保護者の方の同伴の人数を定めております。
- ・※5 歳未満のお子様は参加できません。
- ・主催者は、イベント参加中の事件、事故、盗難等の一切責任を負いません。十分に気を付けてください。
- ・お1人様1部ずつキットをご用意の上、お楽しみください。
- ・キットの再発行はいたしません。なくさないように気を付けてください。
- ・日本語の冊子のみをご用意しております (多言語対応していません)。

◆アクセス・受付◆

白鹿記念酒造博物館 (酒蔵館) (西宮市東灘町7番7号)

電車：阪神西宮駅より徒歩 15 分
バス：阪神バス「マリナパーク」行「交通公園」下車すぐ
徒歩約 10 分。西宮駅より徒歩 15 分。西宮駅より徒歩 15 分。
※：名神高速西宮 IC より 5 分
※：阪神高速 3 号神戸線西宮 IC の場合、大宮方面からは西宮 IC より 5 分
※：西宮方面からは西宮 IC より 5 分
※：西宮方面からは西宮 IC より 5 分
※：西宮方面からは西宮 IC より 5 分

※未成年の方、車・バイク・自転車でご来場の方は日本酒の試飲をしていただけません。
ご来場の際はご注意ください。



※白鹿記念酒造博物館

◆問い合わせ先◆

リアル謎解きゲーム
西宮市健康課 2-20 西宮南上合会館 3F
Email: info@comsapp.com TEL: 0798-23-3738

大学生が企画した、リアル謎解きゲームとは、
30 名以上の謎を解くことで辰馬本家酒造株式会社 (白鹿) の関連施設である、白鹿クラシックス
(レストラン・ショップ)、白鹿記念酒造博物館 (伝説の蔵人・酒蔵館) を無料で、阪神まち大学に
所属する大学生が企画運営する「謎を解きながら日本酒、白鹿の魅力に触れるイベント」です。

●ミッション

新たな担い手をつくるまちづくりプロジェクト

～新たなメンバーを巻き込んだ地域交流イベントの開催～

●活動概要

津門川町福祉会との協働プロジェクト。

■提供されたテーマ・課題

福祉会（自治会）の主要メンバーや多くの登場人物が活躍し、津門川町に住む方全員が楽しみ交流する「地域交流イベント『つとがわ町あそびの日』」の企画を考える。

また、地域活動に参加・協力する方を増やすため、日常的に地域で行っていること（活動）を再認識してもらうための回覧板用チラシと掲示板用ポスターを制作する。

■活動内容（学生が担った部分）

交流イベント『つとがわ町あそびの日』では、福祉会（自治会）の役員の方の意見を基に学生が子どもからお年寄りまでと一緒に交流し楽しめるイベント内容を企画した。イベント当日は、準備の段取りや全体進行を担い、子どもが遊べる機会をつくることで、小さい子どもを持ち近年移り住んできた若い世代の方と古くから住んでいる年配の方が会話をする機会を作った。

回覧板用チラシや掲示板用ポスターでは、地域で取り組む資源回収の取り組みや、隣近所の協力で成り立っているごみの回収の取り組みやルールをまとめた。

10月	津門川町の現状を知る、津門川町福祉会の方の思いを知る
11-12月	交流イベントの企画・準備、チラシの作成・配布
12/3（日）	つとがわ町あそびの日の開催
12-1月	つとがわ町あそびの日の振り返り、かわら版の企画
1-3月	回覧板用チラシ、掲示板用ポスター、外国人向けのポスターの作成、デザイン
3/26（月）	回覧板用チラシ、掲示板用ポスター、外国人向けのポスターの配布

●活動結果

12月2日（日）10時～13時

ポンプ場児童遊園

つとがわ町あそびの日

来場者：140人

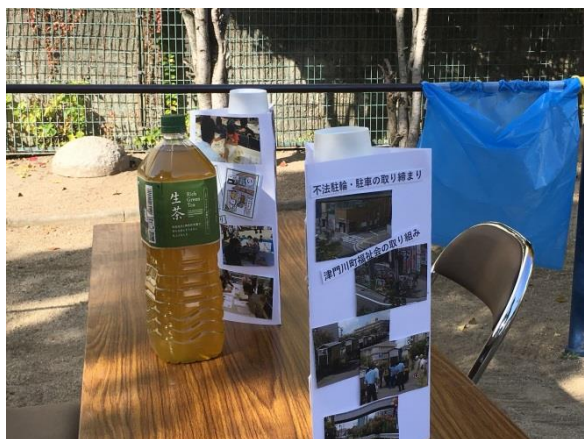
●ミーティング

日にち	時間	内容	場所
10月10日(水)	19:00-21:00		こみサポ
10月24日(水)	19:00-21:00		こみサポ
10月31日(水)	19:30-21:00		今津公民館
11月7日(水)	19:00-21:00		こみサポ
11月13日(火)	19:00-21:00		こみサポ
11月25日(日)	10:00-12:00		今津公民館
12月1日(土)	13:00-20:00	あそびの日の準備	こみサポ
12月2日(日)	9:00-14:00	つとがわ町あそびの日	ポンプ場児童遊園
12月12日(水)	19:00-21:00		今津公民館
12月16日(日)	8:30-18:00	阪神つながり交流祭	甲南大学
1月26日(土)	16:00-18:00		こみサポ
1月31日(火)	14:00-16:00		今津公民館
2月19日(火)	18:00-20:00		こみサポ
2月21日(木)	10:00-11:00	津門川町役員会	今津公民館
3月5日(火)	13:00-15:00		こみサポ
3月7日(木)	17:30-19:00	連絡会議	大学交流センター

●ミーティングの様子 (写真)



●「つとがわ町あそびの日」の様子（写真）



●「つとがわ町あそびの日」のチラシ

＼好評につき第2弾！／

HYOGO 150th Anniversary

つとがわ町
あそびの日

津門川町に住む大人から子供までみんなでたくさん遊んで交流を深めよう！
津門川町福祉会と阪神まち大学の学生が協力して企画開催します！

今津中学校吹奏楽部の演奏 11:00～スタート！	みんなでつくってあそぼう！ むかしあそびコーナー ふんぶんごま たけとんぼ かみひこうき かんぽっくり など 10:00～ クイズに答えて 景品ゲット！	みんなであつたまろう！ たべものコーナー おにぎり 豚汁 からあげ
--	---	---

日時 12月2日（日） 10:00～13:00

場所 ポンプ場児童遊園 （雨天時：あいあい館 住所：今津二丁目4-49）
雨天時はポンプ場児童遊園入口に会場の変更をお知らせいたします

津門川町にお住まいの方 参加無料 出入り自由

主催：津門川町福祉会 / 阪神まち大学まちづくりプロジェクトコース 協力 NPO法人コミュニティ事業支援ネット



●ミッション

「阪神つながり交流祭」のプロデュース
～大学生と地域が連携する地域づくり活動の魅力を広めるイベントの開催～

●活動概要

■提供されたテーマ・課題

阪神地域で行われる大学生と地域が連携する地域づくり活動の状況と有用性を、多くの地域の方や大学生に広めるためのイベント、兵庫県阪神南県民センター主催の「第9回阪神つながり交流祭」を企画運営する。

■活動内容（学生が担った部分）

12月16日（日）に、兵庫県阪神南県民センターが主催する「阪神つながり交流祭 2018in 甲南大学」の企画運営を行った。県の事業として行うため、阪神南県民センターの職員の方からのアドバイスやレクチャーを交えながら活動を進めた。今年は“大学生が地域に関わるってなんだろう？”をテーマに事業の枠組みを押さえた上で、参加者全員が意見交流しやすいイベントを目指し各プログラムの内容を企画した。

「大学生による地域連携活動報告」では、大学生と連携先の方から連携した良さや課題を主に発表してもらった。また、参加者と発表者の意見交換をしやすくするために「大学生による地域連携活動報告」を聞きながら質問や感想を書いておける付箋を用意し、ブースセッションの時間で活用してもらった工夫をした。「グループディスカッション」では、「大学生と地域が連携する成果と課題」という共通のテーマを設け、参加者と大学生や連携先の方がグループでディスカッションできるようにし、大学生と地域が連携することの有用性を考えてもらえるように努めた。

参加者や学生に「大学生と地域が連携する」ということを考えてもらえる企画とするために、ミーティングで試行錯誤を重ね実施に至った。イベント運営のノウハウについては、事業コーディネーターである NPO 法人コミュニティ事業支援ネットが有するノウハウをレクチャーし、学生が主体となって事前準備からチラシ作成、広報、出演者調整、会場設営、当日運営まで、「阪神つながり交流祭」の全体運営を行った。

10-11 月	大学生が地域と連携することの有用性を発見できるように、 自分たち独自の目標を設定 全体のスケジュール作成、企画概要作成、チラシと配布計画作成 阪神南県民センターの職員の方と企画内容について協議
11-12 月	広報開始、 「グループディスカッション」・「ブースセッション」の企画
12/16（日）	「阪神つながり交流祭 2018in 甲南大学」開催
1-2 月	振り返り、事業報告書のまとめ

●活動結果

阪神つながり交流祭 2018in 甲南大学」の企画運営を実施

開催日時：12月16日（日）13:00-18:30

開催場所：甲南大学 西宮キャンパス

参加者：93名（出演関係者53名、一般参加者40名）

●ミーティング

日にち	時間	内容	場所
10月18日（木）	19:00-21:00		こみサポ
10月22日（月）	19:00-21:00		こみサポ
10月25日（木）	19:00-21:00		こみサポ
10月26日（金）	9:00-10:30	会場下見	甲南大学
11月5日（月）	19:00-21:00		こみサポ
11月8日（木）	19:00-21:00		こみサポ
11月12日（月）	19:00-21:00		こみサポ
11月19日（月）	19:00-21:00		こみサポ
11月22日（木）	19:00-20:30		こみサポ
11月26日（月）	19:00-20:30		こみサポ
11月29日（木）	19:00-21:00		こみサポ
12月3日（月）	19:00-21:00		こみサポ
12月4日（火）	19:00-21:00		こみサポ
12月5日（水）		会場下見	甲南大学
12月6日（木）	19:00-21:00		こみサポ
12月10日（月）	19:00-21:00		こみサポ
12月13日（木）	19:00-21:00		こみサポ
12月15日（土）	15:00-21:00		こみサポ
12月16日（日）	13:00-18:45	阪神つながり交流祭	甲南大学
1月30日（火）	19:00-21:00		こみサポ
3月7日（木）	17:30-19:00	連絡会議	大学交流センター

●ミーティングの様子（写真）



●阪神つながり交流祭

準備設営



開会式



●つながり交流祭のチラシ



第9回 阪神つながり交流祭2018

in 甲南大学 西宮キャンパス

大学生が地域に関わるってなんだろう？



大学生の声を聞き、地域連携について一緒に考えませんか？






プログラム

1. 開会式
2. 大学生による地域連携活動報告
3. ブースセッション (地域連携活動のポスター展示)
4. グループディスカッション
(大学生と参加者によるグループディスカッション)
5. 閉会式
6. 交流会

[詳細は裏面へ](#)

2018. 12. 16 (SUN)

13:00~18:30 (交流会17:45~18:30)

会場：甲南大学西宮キャンパス (西宮市高松町18-33)

参加 無料	交流金 800円	定員 150名	申込受付 12/14
対象 市民活動団体・NPO等公益活動法人・企業・ 商店主・大学関係者・大学生			

主催 甲南大学 乙 兵庫県阪神南県民センター

後援 尼崎市 / 西宮市 / 芦屋市 / 西宮市大学交流推進会 / 阪神地域の大学・短期大学
 芦屋大学 / 兵庫県立西宮大学 / 大阪府立大学国際大学部 / 大阪府立大学 / 大阪府立大学 / 関西国際大学 / 関西国際大学 / 甲子園大学 / 甲子園短期大学 /
 甲南大学 / 神戸大学大学院 / 兵庫県立短期大学 / 豊和短期大学 / 藤田学園女子大学 / 藤田学園女子大学短期大学 / 宝塚大学 / 淡洋食品工業短期大学 /
 兵庫県立大学 / 岡山短期大学 / 武庫川女子大学 / 武庫川女子大学短期大学部

企画・運営 NPO法人コミュニケーション事業ネットワーク



大学生による地域連携活動報告



ブースセッション



グループディスカッション



閉会式・交流会

